

ご存知ですか？

近年、わが国の大腸がんは死亡率、罹患率ともに著しく増加しています。大腸がん死亡数は全がんによる死亡の中で肺がん、胃がんに次いで多く、男女別で見ると、男性では肺・胃に続いて3番目であり、女性では最多となっています。大腸がんは、以前より家族歴が危険因子といわれてきましたが、その増加がメタボリックシンドロームの増加時期と同じため、最近では内臓脂肪型肥満が危険因子とされています。また、肥満とは独立して高血糖自体が大腸がんや腺腫と相関することが証明されています。アルコールは大腸がんのリスクを41%増加させ、1日のエタノール消費量が10g増加すると大腸がんのリスクが9%増加します。アルコールの大腸がん促進作用は男性に強く認められ、これはホルモンに起因したアルコール代謝や感受性の違いが考えられています。

表2・食事、栄養、運動と大腸がん

確実	抑制因子	促進因子
確実	身体活動	赤身肉
		加工肉
		飲酒(男性)
		肥満
ほぼ確実	食物繊維？	内臓脂肪型肥満
		成人での高身長
		にんにく
		牛乳
		飲酒(女性)
		カルシウム

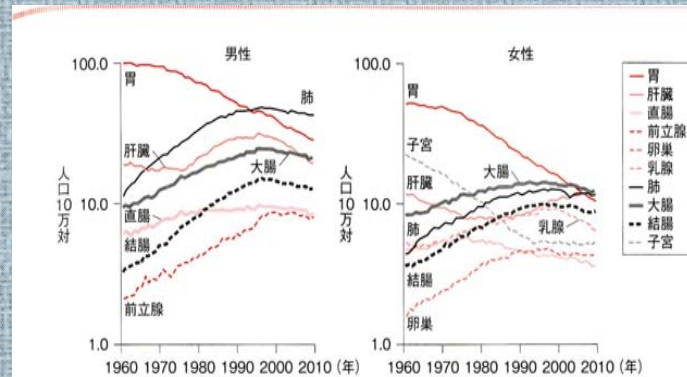


図1・性別・部位別がん年齢調整死亡率の推移(主要部位・対数)[1958~2010年]
(独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター)

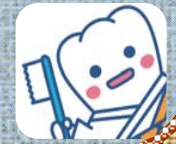
口臭・歯科ドック

虫歯があるわけではないけれど……
お口の心配事はありませんか？



健診センターでは、宗像歯科医師会と共に
全身の健康管理の一環として
口腔疾患の検査を実施しています。

*** 歯科ドック 5,250円**
検査項目…基礎検診(歯周組織の状況、清掃状態など)
口腔軟組織検査 唾液分泌量検査
顎関節検査 口臭検査
実施日…木曜日 13:30~ 予約制



*** 口臭検査 1,000円**
実施日…平日 13:30~ 予約制

健診センターからのご案内

- * 人間ドック 月・火・木の実施日
 - * センター健診 市の情報誌をご覧ください
 - * 健康教室 第2金曜日
・健康相談 (予約不要・無料です)
- 健診に関するお問合せ・予約は
下記までご連絡下さい。
健診センター 0940-37-0007

レディースドック

50歳以下の方にお勧め
【10,500円】

- * 乳がん検診
乳腺触診・マンモグラフィ
- * 子宮がん検診
内診・子宮頸部の細胞診

当センターでは、女性のための優しい
健診を心がけております。
乳がん検診においては
マンモグラフィ精度管理中央委員会の
認定読影医の診断と認定女性技師による撮影
を実施しております。
またマンモグラフィ健診施設として
認定されています。

検査は月・水・金曜日13:30 予約制です

50歳以上の方にお勧め
【13,900円】

- * 乳がん検診
乳腺触診・マンモグラフィ検査
- * 子宮がん検診
内診・子宮頸部の細胞診検査
- * 骨粗鬆症予防健診
超音波骨密度検査
採血検査(NTxという項目を調べます。)
NTxは骨代謝の検査で骨粗鬆症傾向を
知る指標になります。

職場等で受診する機会のない方々へ

40歳未満で特定健診の対象でない方など

専業主婦の皆さん、健診を受けてますか？
子育て中の今こそ、ご自分の健康に注意しましょう！

検査項目 身体測定 血圧測定 尿検査
心電図 胸部レントゲン
血液検査 視力・聴力検査

金額 8,400円

実施日 平日 13:30 要予約

- * 小さなお子様連れの方もいらっしゃいます。
- * レディースドックも合わせて検査ができます。

お気軽にお尋ねください

スタッフ紹介



一丸 野見山 小西 有吉 岡野
木村 水田 篠崎 尾田 嵐口

臨床検査科

平田

関岡

私たち、臨床検査技師は、健康診断の検査項目である、血液・尿・便などの検体検査や心電図・エコーなどの生理学的検査を行い、精度の高い検査結果を提示して参ります。皆さんには、直接お会いすることは少ないと思いますが、健診センターを影で支えているスタッフであることをご理解いただくと幸いです。

センター長メッセージ(平成24年12月号)

前回の6月号でこの冬は、なにか異常に長く感じ、その分春はあっという間に過ぎ去ろうとしている……と書きましたが、もう次の冬が目の前に来ています。歳をとるごとに一年が経つのが早く感じられるようになってきている気がします。確実に歳はとっていますが、ではこの一年間で何をしたらのかと振り返ってみると、日常に流されているだけで、特に思い当たらない……するするとたまたま時間が過ぎている。やっぱりこれじゃいかんやろ！来年は充実させるぞ！……と毎年思っているセンター長でした。今回は大腸がんの話でしたが、いまや大腸がんは女性の癌死の第一位となってしまいました。こんなに医学が進歩しても、いまだがんの確実な予防法はみつからず、早期発見早期治療が基本です。身体だけではずるずると行かず健康を維持したいものです。今の日本では、国や政治は国民を守ってくれません。国民は「国を助けるも国に頼らず」です。毎年、最低でも一回は健診を受けて体調管理をおこない、悪いところは早く治す……決してずるずるとそのまま放置しないでください。



江島 謙一